

施策評価調書(5年度実績)

				施策コード	Ⅱ-6-(1)	
政策体系	施策名	働き方改革の推進と人材の確保・育成	所管部局名	商工観光労働部		
	政策名	いきいきと、多様な働き方ができる環境づくり	関係部局名	商工観光労働部、土木建築部		
				長期総合計画頁	103	

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③	④
取組項目	働き方改革の推進	若年者の県内就職の促進	多様な人材の活躍促進	外国人材の受け入れ・活躍促進
取組No.	⑤			
取組項目	産業人材の育成・離転職者への支援			

【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する 取組No.	基準値		5年度			6年度	目標達成度(%)				
			年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	25	50	75	100	125
i	15～69歳就業者数(人)	②③ ④⑤	H26	521,000	501,100	521,000	104.0%	498,400					

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i 達成	<p>若年者については、合同企業説明会等により県内企業と直接交流の機会を提供するなど、就業意識の向上や県内企業とのマッチングを行い、高校生の県内就職率は73.9%(R6.3卒)であった。また、おおいた産業人材センターにおいて県内企業の採用力向上支援及びUIJターン就職希望者や若年者の就職支援を行い、新規求職登録者は476人で、201人が就職に至った。</p> <p>女性については、合同企業説明会や自営型テレワーカー養成講座等による再就職支援により、69人の就職を実現した。</p> <p>高齢者については、中高年齢者就業支援センターにおいて、国が行う職業紹介と県が行うキャリアコンサルティングの一体的支援により、73人の就職を実現した。以上の取組等により目標値を達成した。</p>	達成

【Ⅳ. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	・働き方改革アドバイザーの派遣や男性育休取組事例集を作成し、男性育休の取得促進に取り組む企業の環境整備を支援した。
②	・「おおいた産業人財センター」をUIターン就職支援の拠点として「オオイタカテ！メンバー登録制度」等を活用した20代までの若者への就職情報の発信やオンライン企業説明会を実施するなど、若者や県内企業のニーズにあった県内就職促進に取り組んだ。 ・福岡市中心部に設置した拠点施設「dot.(ドット)」を活用し、就職・キャリア支援や各種イベントの実施等により福岡在住の若者のUIターンを促進した。 ・県内企業と理系学生や大学教授との交流イベント等を開催し、理系人材の県内定着に取り組んだ。 ・建設産業における人材確保のため、県内建設業者が取り組む就労環境の改善に要する経費や若年技術者が資格取得に要する経費を助成することで、就労環境の改善や人材育成を支援した。
③	・自営型テレワーカー養成講座やワーカーと企業との商談会を開催し、育児や介護等により自宅での就労を希望する女性に対する支援を行った。 ・シニア雇用推進員が県内企業115社を訪問して、高齢者雇用の実情を把握するとともに、シニア向け求人の開拓、助言・相談等を行った。
④	・技能実習、特定技能制度の見直しが実施されることに伴い、県内企業、行政・経済団体関係者を対象に、新制度に関するセミナーを開催し、115名が参加した。また、外国人労働者の就業環境等を整備するため、県内企業等32団体に対し、環境整備等に要する経費に対する助成を行った。
⑤	・企業への技能検定受検料や受検対策費用等の助成、高校生等904人に対する技能検定受検料の減免を行い、若年技能者の育成に取り組んだ。

【Ⅴ. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(5年度事業)	事務事業評価	
		成果指標の達成率(%)	掲載頁
①	働き方改革推進事業	100.0	260
②	おおいた学生等県内就職応援事業	122.4	261
	UIターン就職等支援加速化事業	79.7	261
	県外若年者UIターン推進事業	73.7	261
	おおいた元気企業マッチング促進事業	83.3	262
③	建設産業構造改善・人材育成支援事業	124.0	262
	障がい者雇用総合推進事業	157.1	263
	シニア雇用推進事業	60.8	263
④	女性の多様な働き方支援事業	45.6	263
	外国人労働者受入対策強化事業	119.5	264
⑤	若年技能者育成支援事業	87.3	264

【Ⅵ. 施策に対する意見・提言】

○大分県新長期総合計画策定県民会議 第3回元気部会(R6.2) ・様々な分野で人手不足が深刻化している。ぜひ、様々な産業を支える人づくりにしっかり取り組んでほしい。

【Ⅶ. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革アドバイザー等を活用した働き方改革セミナー・DX推進セミナーや個別相談会を県内各地で開催し、働き方改革に取り組む企業を支援する。また、男性の育児休業の取得促進に向けて、男性が育児休業を取得した県内中小企業等に対し、助成金の交付を行う。 ・UIターン就職希望者に対するきめ細かい支援に努めるとともに、「オオイタカテ！メンバー登録制度」等による情報発信や大分県拠点施設「dot.」において、県内企業の情報発信を行うイベント等を実施し、若年者の県内就職を促進する。 ・中小企業の人材確保を推進するため、Z世代の採用に関するセミナーや個別指導を行うとともに、企業の情報発信を支援する。 ・テレワーカー商談会の開催や県内企業のテレワーカー活用支援に加え、女性が働きやすい環境づくりに取り組む企業をSNS等を活用し情報発信する。 ・中高年齢者就業支援センターでのマッチングに取り組むとともに、シニア雇用推進員や労働局等と連携しながら、高齢者雇用の啓発を引き続き進める。 ・障がい者の一般就労を支援するため、障害者就業・生活支援センターを拠点として、職場実習や就職後の定着支援を行う。 ・技能実習に代わる「育成就労制度」に関するセミナーの開催や、SNSを活用した定期的な情報発信により、外国人材から選んでもらえる県となるよう取り組む。 ・外国人労働者等の就労環境・居住環境の整備やコミュニケーション促進に取り組む中小企業等を支援し、受入れ企業への定着を図る。 ・産業人材の確保・育成に関わる施策を有機的に結びつけるため、産業人材に係るアクションプランを策定し、総合的な対策を展開していく。 ・工科短大の学生を対象とした新たな就学支援などを通じ、大分県内で活躍するものづくり人材の増加を目指す。